

## 事業者向け

## 多機能型事業所自己評価表

|                 |    | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など  |
|-----------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・<br>体制<br>整備 | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 10 | 2             |     | ・個々の特性や活動量により厳しいときは、戸外活動を取り入れたり、雨の日は場の設定に工夫している。<br>・おむつ替えの際は今後も配慮が必要。           |
|                 | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 12 |               |     | 加配をつけてより細やかな支援ができるようにしている。   |
|                 | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 9  | 3             |     | ・玄関の手すりがあればよい。<br>・玄関前の坂道は、手をつないで歩行、夕方外灯をつけ安全確認を徹底している                           |
| 業務<br>改善        | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                | 12 |               |     | コロナ禍で集会ミーティングの回数は減ったが<br>情報共有ノートや日々の繰り返し口頭で伝えていく意識が向上している。                       |
|                 | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 12 |               |     | アンケート結果をスタッフで共有し<br>業務改善に努めている。  |
|                 | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 10 | 1             |     | ホームページにて公開している。<br>無回答1  |
|                 | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 2  | 6             | 3   | ・実施しているのかわからない。<br>・現時点で実施していない。<br>無回答1   |
|                 | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 12 |               |     | ・利用児が所属している学校や事業所等に行って学ぶ機会が欲しい。  |
| 適切<br>か         | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 12 |               |     | 定期的にあセスメントが行われ<br>計画書が作成されている。   |
|                 | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                 | 9  | 1             | 2   | ・発達段階、分野ごとに分かれたアセスメントシートで評価するとより深まっていくと思う。                                       |
|                 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 12 |               |     | 児童発達支援管理責任者が骨組みとなる活動目標を定め、スタッフ間で意見交換しながら立案している。                                  |
|                 | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 12 |               |     | ・季節のイベントや自然遊び、誕生日会などを通して四季の機微を感じるよう努めている。<br>・利用児の成長や変化をみんなで共有し活動プログラムに生かすよう努めた。 |
|                 | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 11 | 1             |     | 長期休暇は主軸となる活動やイベントを企画・実行している。   |

|  |  |  |    |   |  |  |
|--|--|--|----|---|--|--|
| な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供                               | 14   | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 12 |   |  | 大まかな長期計画から短期の日案まで、徐々に立案が明確になりスタッフ間で共有できるようになってきている。                    |
|  | 15   | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | 12 |   |  | 上記同様、スタッフでその日の日案や情報等共有しようという意識が高まってきた。                                 |
|  | 16   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 12 |   |  | それぞれの出勤形態により、後日共有することもあるが、利用児の個人連絡ノートやスタッフ共有ノートで情報共有している。              |
|  | 17   | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 11 | 1 |  | 全体の活動日誌の内容としては検討が必要か。  |
|  | 18   | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 12 |   |  | スタッフ全員で共有し記入・チェックしている。   |
|  | 19   | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか                                       | 10 | 2 |  | 総則の内容を把握しきれていなかった。積極的に支援計画作成に関われるよう努めたい。                               |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 20   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 12 |   |  | 適任者が参画している。  |
|  | 21   | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 12 |   |  | 個々の様子や支援方法等の共有等もっと深めていきたい。   |
|  | 22   | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 4  | 6 | 1  | 医療ケアが必要な利用児は受けいれていない。無回答1  |
|  | 23   | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 9  | 3 |  | 関係機関とのつながりを求めるアプローチを行っている。続けていきたい。                                     |
|  | 24   | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 4  | 5 | 1  | ・卒業性がまだ一人なのでわからない。<br>・自分が把握していない。<br>無回答2                             |
|  | 25   | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 10 | 2 |  | 機会を探し、もっと深めていきたい。  |
|  | 26   | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 | 8  | 2 | 2  | ・今の状況だと難しいが、公園や校庭開放で地域の子供たちと交流する機会を大事にしている。<br>・長時間一緒に活動できる場を作るよう努めたい。 |
|  | 27   | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | 5  | 4 | 2  | 事業所の連絡会には参加している。協議会は活動が不透明。無回答1  |
|  | 28   | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 12 |   |  | 保護者との信頼関係を深めながら、丁寧に行ってきたい。   |
| 29   | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 10   | 2  |   | コロナ禍で茶話会等開催できなかったが、常にコミュニケーションをとりながら子育てのアドバイスや助言を心掛けている。 |  |

|            |    |   |    |   |   |   |
|------------|----|---|----|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 11 | 1 |   | ・自分が把握していない。  |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 11 | 1 |   | なかなかじっくり傾聴できないことも多いが、保護者が気軽に相談できる存在でありたい。                                   |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 3  | 8 | 1 | 今年はコロナ禍のためイベント実施は困難だった。   |
|            | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 11 | 1 |   | ・スタッフ間で情報共有を徹底している。<br>・今のところ苦情はない。<br>・多方面からの意見を取り入れながら柔軟に対応していきたい。        |
|            | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 9  | 3 |   | ホームページ開設、ブログ発信している。   |
|            | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 11 | 1 |   | 同意書の内容を定期的にスタッフで共有し保護者と確認をとっている。  |
|            | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | 12 |   |   | ジェスチャーサインや短く伝わりやすい言葉を心掛けている。また、伝わりやすい集中できる環境を整える。                           |
|            | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 4  | 5 | 2 | 以前のようにお祭りに参加できるとよい。   |
| 非常時等の対応    | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 11 | 1 |   | マニュアルが更新した都度、全体周知している。  |
|            | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 12 |   |   | 年二回の避難訓練以外にも、避難場所の小学校校庭にほぼ毎日遊びに出かけている。                                      |
|            | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 12 |   |   | ・コロナ禍でミーティング回数が減り、全スタッフが参加していない。<br>・今年は研修を受けたか把握していないが、切歯方等スタッフ間で統一確認している。 |
|            | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 11 | 1 |   | きちんと説明し了承を得ている。   |
|            | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 9  | 3 |   | 保護者からの説明に基づいた対応をとっている。  |
|            | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 12 |   |   | ・都度全員で確認検討を徹底している。  |